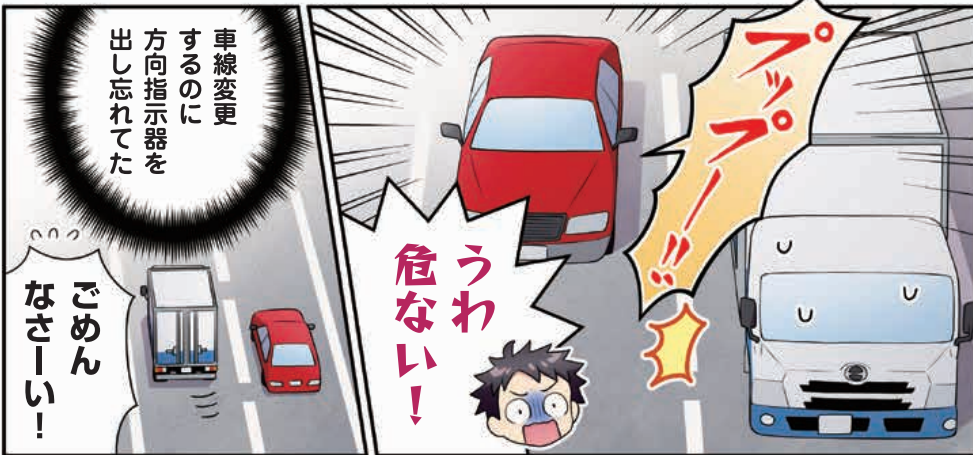
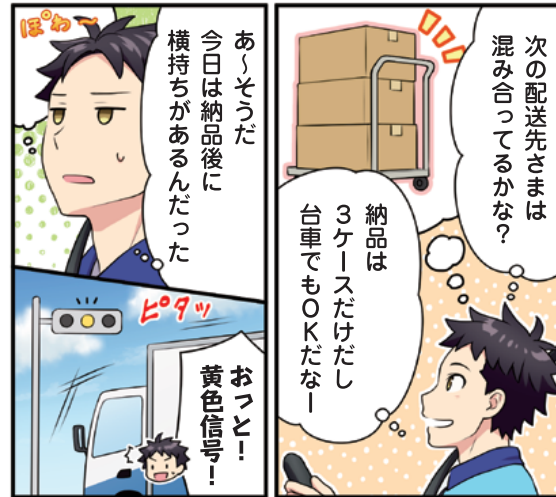
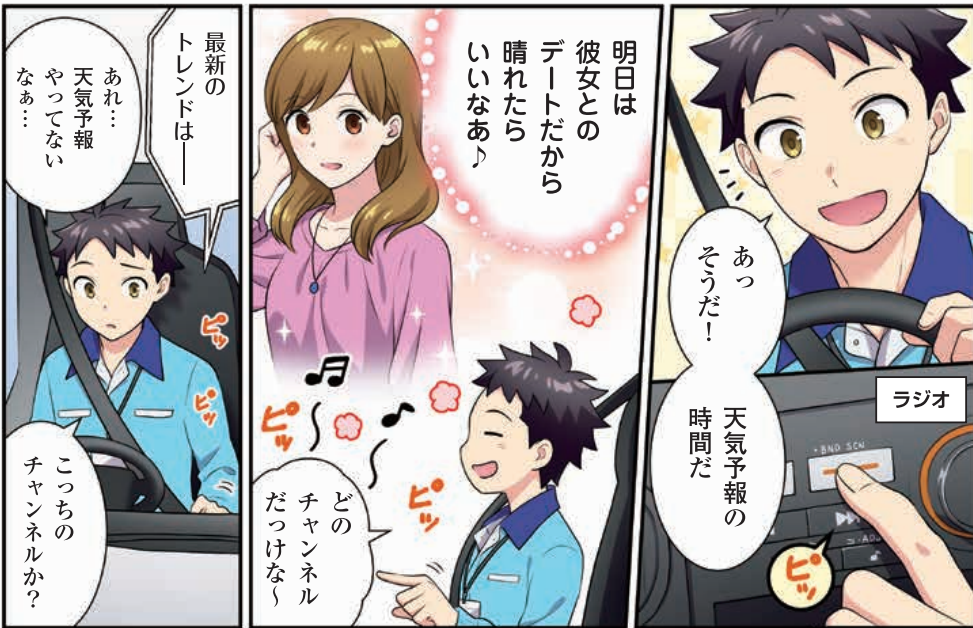


・・・今日も快晴!・・・
**トラックドライバー
 日誌**

「安全・安心」に欠かせない取り組みを、サンライズ運送に勤めるスタッフたちそれぞれのエピソードを通じて紹介。

第7話
**プロなら、
 運転に集中できる
 行動と環境づくりを**



進藤 亮太 (21)
 サンライズ運送の若手トラックドライバー。休憩時間はスマホでゲームを楽しむイマドキ男子。最近彼女ができて、仕事もプライベートも充実した毎日を送っている。

次で「ながら運転の危険と対策」を解説!

「脇見運転」防止には “気になる物を遠ざけて” 運転に集中できる環境を

運転以外のことが気になり
前方への注意が欠けることで、
追突事故につながります。



脇見運転の防止対策

- 携帯電話はマナーモードもしくは電源を切る
または、手の届かないところにしまう
- ダッシュボードや助手席に物を置かない
- 運転中は伝票や地図などを見ない

● 運転中の携帯電話・カーナビなどの使用・注視は厳しく処分(2019年12月～)

行為	罰則	反則金	違反点数
運転中に 通話や画面注視をした場合	6か月以下の懲役 または 10万円以下の罰金	2万5千円 (大型車)	3点
運転中に通話や画面注視をし、 「交通の危険を生じさせた」場合	1年以下の懲役 または 30万円以下の罰金 直ちに刑事手続きへ	適用なし	6点

出典:警察庁「やめよう! 運転中のスマートフォン・携帯電話等使用」
公益社団法人 全日本トラック協会「スマホ・カーナビ等を使用・注視する「ながら運転」の罰則が強化されます」

プロならやらない・ プロでもできない「ながら行為」

手と足と目と頭を動かし、さらに同時にラジオのチューニングや飲食などは、
全てが中途半端になり事故を招く危険が高まります。



マンガ制作: ad-manga.com

「ながら」と「脇見」は事故の元

交通違反でなくても
自ら「しない」意識を持つと!

「ながら」ではなく
「気になることは休憩中」

突然ですが、皆さん左手の人さし指で空中に三角を描きながら、右手の人さし指で四角を描いてみてください。イメージ通りに指が動かせないと思います。これは「多重課題干渉」といわれるもので、人は二つの行動を同時に行った場合、どちらも中途半端になるのです。つまり運転中に他のことをする「ながら行為」は、危険を招きかねないのです。

「ながら行為」に関する法律も、飲酒運転と同じく加害者になる危険性が高いからこそ、運転中の携帯電話の使用に対し厳しい罰則が科せられています。道路交通法違反にあたる「携帯電話の操作」や「画面の注視」をしない、ハンズフリーでの会話は大丈夫か? という声も聞こえてきますが、会話が気を取られてしまうと周囲のドライバーへの気遣いが低下します。「ながら行為」はプロならやりませんが、人間の脳機能的にできないのです。運転中に携帯電話が気になるといった、運転に集中できない状況が起こったら... 停車して休憩するきっかけにしたいかがでしよつか?

「脇見ができない」運転環境つくりへ 追突事故を防止

トラックドライバーによる追突事故は、その8割以上が停車している車両に追突しており、原因の多くは「ながら行為」に起因する「脇見運転」です。運転中の危険行為と広く認知されている脇見運転も、携帯電話の使用やカーナビの注視などを除けば交通違反にはなりません。しかしながら脇見運転により追突事故が発生すれば、脇見運転は前方不注意の言い回しに変わり、安全運転義務違反として取り扱われます。

とはいえ、運転しながら車窓からの景色に目をやることや、車内で飲み物に手を伸ばしたり、ラジオやエアコンを調整したりする「無自覚の脇見運転」は、誰でもついやってしまう可能性があります。では、脇見運転を防止するにはどのような取り組みが効果的でしょうか。例えばテラ見につながる携帯電話はカバンに入れる、電源はオフにする、落下して拾う行為につながる伝票類はダッシュボードや助手席に置かない、といった指導をしましょう。「脇見をしない」ではなく「脇見ができない」、いわば運転に集中できる環境づくりから、運転するドライバーの行動を安全な方向に導くことが大切です。

高柳 勝二 (たかやなぎ かつじ)

株式会社 プロデュープ代表取締役。1990年、運送会社にドライバーとして入社し、管理職を経て18年間勤務。2008年に株式会社 プロデュープ設立。中小運送会社からの依頼が多い“提案型”研修は、受講されたドライバーや管理者からの「おもしろい・眠くならない・分かりやすい」との評判が口コミで広がり、各都道府県のトラック協会や協同組合等の研修会でも講演多数。2016年度より国土交通省「自動車運送事業に係る交通事故対策検討会」委員。